

KOCHI ROTARY CLUB

2019
2020



ロータリーは
世界をつなぐ
2019-20年度 RIテーマ

週報

SINCE 1937



Weekly report 第3425回

2020年2月4日 2020年2月18日発行

● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。岡豊にある県立歴史民俗資料館で、今「遠流(おんる)の地 土佐」という企画展が開催されています。初めて土佐に流されたのは、676年に屋垣王という政権争いに絡んで失脚した王氏の1人です。当時の土佐の人口は約6万人ですので、

随分少なかったようです。土佐藩にも流刑の制度があり、私の生まれた奈半利でも奈半利川の東は中程度、1番重いのは野根川。西の方では片坂を境に、1番重いのは渡川から向こうだったようです。

高知というのは非常に古い言葉が残っている地域の一つです。例えば「もがる」「もじかう」「いそしい」「おとどしい」土地の面積で「一反きたなか(一反半)」等、これは平安時代の言葉で、流されてきた人が持ち込んだのではないかと思います。

では、一体どれぐらいの人が流されたのかというと、同じ遠流の地である佐渡島ともに3,000人くらいだろうと言われています。企画展には、主な人物として67名の名前が出ていましたが、例えば土御門上皇が1人で来るわけではありません。多くの付き人が一緒に流されてきていますので、大勢になっているということです。

先日、高知新聞に高知県の南西部の海岸沿いに、人類にとって非常に古い血友病が残っていたという記事がありました。この血友病は混血するに従って消えていったが、四国山脈と海に囲まれた限られた地域での結婚が続いていたため、古い病気がなくなるのにも時間がかかったということです。

もう一つ、我々土佐人は背が低いように思います。長宗我部元親が豊臣秀吉に会いに大阪に行くとき連れていった馬(土佐駒)は、犬と変わらないほど小さかったという記述が司馬遼太郎の本にあります。では、人間も小さいのかと現代の統計を拾ってみると、17歳の男子の平均で、1番小さいのは沖縄、2番が福岡、高知は3番。女性も高い方から37番ですから、決して高い方ではありません。

司馬遼太郎は、非常に愛情を持って土佐人のことを書いています。私が国内の仕事を始めるとき、上司から薦められた「歴史を紀行する」には、高知の人間は言葉が明瞭、明確であるとあります。昭和31年、私が初めて東京へ行ったとき、東京の人は「ひ」と「し」の区別がつかないことを知って本当に嬉しかったです。自分はちゃんとと言えると思ったことでした。さらに司馬さんは、高知で方言に劣等感を持っている人に会ったことがないとも書いています。ただ、高知の人間は自分の理屈があって、譲ることがない。もがるのが特徴で、歌舞音曲なしに酒を飲みながら、犬と猫はどちらが利口かという「やちもない」ことを一生懸命議論する。薩摩では西郷隆盛が一言いうと1万人が動くが、高知では、1人を説得するのに半日かかる等々といったことを書いています。

高知の人間は、どこか面白いところがあるなと思いつつ、展示会を見たことでした。



■本日のプログラム [2月18日]

ゲストスピーチ
南国病院 院長
中澤 宏之氏
「認知症を理解する」

会 長 安 光 保 二
副 会 長 中 村 裕 司
幹 事 中 澤 陽 一
副 幹 事 関 雅 文
会報責任者 川 崎 敦 子

● **ロータリーソング** 「君が代」「四つのテスト」「バースディソング」「おめでとう結婚記念日」



● **社会奉仕委員会より**

- ・先々週、ロータリー財団地区補助金を使って「子ども食堂・がじゅまるの木」の支援に行ってきました。次々週の週報に写真を掲載します。
- ・地球33番地の事業は、30周年目の今年で3月3日の記念式典は取りやめになります。今後の概要はボックスに入れてあります。また、2月25日の高橋淳二先生の卓話を聞いて、ご理解いただきたいと思います。ぜひ、皆さんも一度はこのユニークな地点をご覧くださいだければと思います。





● 会員スピーチ

地方創生と健康経営の取り組み

東京海上日動火災保険㈱ 高知支店長 上野 里美 会員

(地方創生についての動画上映)

企業にとっては、今いる従業員が元気に長く働き続ける職場をつくるのがポイントで、どんどん環境が変化していく中で、働き方改革と健康経営を推進していくことは大事なことです。

健康経営とは、社員と家族の心身の健康を大切にす
マネジメントと位置づけ、社員の活力向上や生産性向上
の実現、企業の健全経営や持続的な成長を目的として
います。健康経営に取り組むメリットとしては、まずは、
人材の採用や定着、人手不足の解消に効果が発揮され
ます。新卒者や中途採用の人も就職したい会社のホーム
ページは必ず見ます。そのとき、健康経営の認証マーク
があるかどうかというのは、大きな判断のポイントにな
っています。

また、健康経営に取り組むことによって、社員の意識
が上がり、社員全体の幸せ、健康、長く働きたい、この
会社で働いてよかったというような感想を持ちます。企
業は従業員を大事にしますので、離職率も全国平均の
11.6%に比べて3~4%と低いことも分かっています。
そして、最終的にはステークホルダーからの信頼に基づ
く安定した経営が得られることも実証されています。

では、健康経営に取り組むためにはどうすればいい
か。まずは経営者の判断で、トップダウンで推進して
いきます。トップダウンがない限り健康経営認証はう
まくいきません。必ず経営者が判断をして、組織に浸
透を図ることが第一前提となります。そして、管理監
督者、働く従業員の三つの柱で進めていきます。そし
て五つのステップ。まずトップメッセージとして健康
宣言をする。組織体制をつくり健康課題の把握、健康
計画策定、健康づくりの推進、取り組みの評価を行
います。健康経営優良法人の認定基準の項目に沿って、
できているかいないかをチェックしていき、不足部分
は10月の申請までに改善し、最終的に合格点となれば
認証が取れます。昨年度、健康経営優良法人の中小規



模法人部門の認定企業は全国で2,503社。今年度は相当
取り組みが進んでいますので、2月末では5,000社近く
になると言われています。

次に、我が東京海上の高知県における健康経営支援の
取り組みをご紹介します。平成30年3月28日に、協会
健保さんと東京海上日動の高知支店と包括連携協定を締
結し、健康経営を高知県に広めていくことでスタートし
ました。昨年2月に認定された企業数は、ホワイト500
(大規模法人部門)が5社、うち当社支援が3社。中小
規模法人部門では32社、うち当社支援が18社。2019年
度申請分は、あと2、3週間で発表されます。これを取
ることで経済産業省からホワイト企業のお墨付きをもら
えるということです。

この健康経営を始めようと言いだめたのは、東京海上
ホールディングス株式会社の永野です。彼の取り組みに
よって今の東京海上の戦略や社会貢献の柱ができてしま
した。永野は高知県出身で、現在は会長として第一線を
退いていますが、高知県における東京海上日動のポジ
ションは永野なくしては語れません。東京海上日動の高
知支店では、地元の社員みんなが担当者として対応でき
るようになっていきます。もし、皆さまの会社でこの認定
を取りたいということであれば、無料でご支援させてい
ただきますし、先進の取り組みのノウハウもできる範囲
で情報提供いたします。ぜひ、お声かけいただければと
思います。

最後に、少し弊社の宣伝をさせていただきます。自動
車事故の場合、ドライブレコーダーに証拠が残ることが
多くあります。ですから、できれば皆さんにはドライブレ
コーダーを付けていただくようお願いしています。も
う一つ、弊社のドライブエージェントパーソナルは、命
を守るドライブレコーダーとして、夜だったり崖から落
ちた、山間地域で誰も助けがない場所等々で大事故の
衝撃を受けると、自動発報でコールセンターにつながり
ます。コールセンターでは2名態勢で何十組かが配置さ
れています。1人が「大丈夫ですか」と声をかけて、返
事がないとかうなり声が聞こえると、もう一人が救急車
と警察の手配をします。ここまでするのは東京海上日動
だけです。皆さまのお役に立てるように日々頑張ってま
いりたいと思いますので、引き続きご支援をよろしくお
願いいたします。

● 幹事報告

- ・国際奉仕委員会が取り組んでいる書き損じハガキの回収は、2月末が締切です。
- ・本日例会終了後に理事会を行います。

◇ 例 会 変 更 ◇

高知東RC	2月19日	ロータリー休日(阪)	高知南RC	2月20日	夜間例会(阪)
高知RC	2月25日	夜間例会(三)	高知西RC	2月28日	夜間例会(三)
高知北RC	3月9日	ロータリー休日(三)	高知北RC	3月16日	職場例会(三)
高知ロイヤルRC	3月17日	ロータリー休日(旭)	高知中央RC	3月19日	ロータリー休日(城)
高知RC	3月24日	ロータリー休日(三)	高知南RC	3月26日	花見例会(阪)
高知中央RC	3月26日	花見夜間例会(城)	高知北RC	3月30日→29日	花見例会に振替(三)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

ニコニコ箱

関 裕司 古来稀なる年を過ぎ喜寿を祝福いただきありがとうございます。
 高村 禎二 誕生日をお祝いいただきありがとうございました。還暦になります。
 森本 征彦 家内の誕生日に美しい花をありがとうございました。嬉しさのあまり、インフルエンザで寝込んでおります。
 藤田・芝藤・尾木・南・山神 (社会奉仕委員会)
 ロータリー財団地区補助金を活用した社会奉仕委員会の「こども食堂」支援事業を1月26日(日) 弥右衛門のふれあいセンターにて「がじゅまるの木」食堂をお手伝いしてきました。安光会長まで引っ張り出してお手伝いいただきました。ミートクーポンはフードバンク高知を通じて贈呈し、とても喜ばれました。お手伝いいただいた皆さま、お疲れ様でした。

◎ こども食堂支援事業 1月26日(日) 社会奉仕委員会 (子ども食堂・がじゅまるの木)



◎ 高知第I分区・第II分区 IM 2月15日(土) 於:三翠園 (詳細は次回掲載)



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	マイキャップ	出席率
2月4日	(-8)91	56	21	6	75%
1月21日	(-7)91	61	5	18	94%

● 累計額 [2月4日現在]

ニコニコ箱	548,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 基金	171,760円	ポリオ募金	355,600円
-------	----------	------------------------------	----------	-------	----------

■ 次週のプログラム [2月25日]

ロータリー創立記念夜間例会 18:30~ 三翠園
 会員スピーチ
 高橋 淳二 会員
 「地球33番地事業を振り返って」

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
 HPアドレス http://www.221.ne.jp/kochirc/